

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月09日

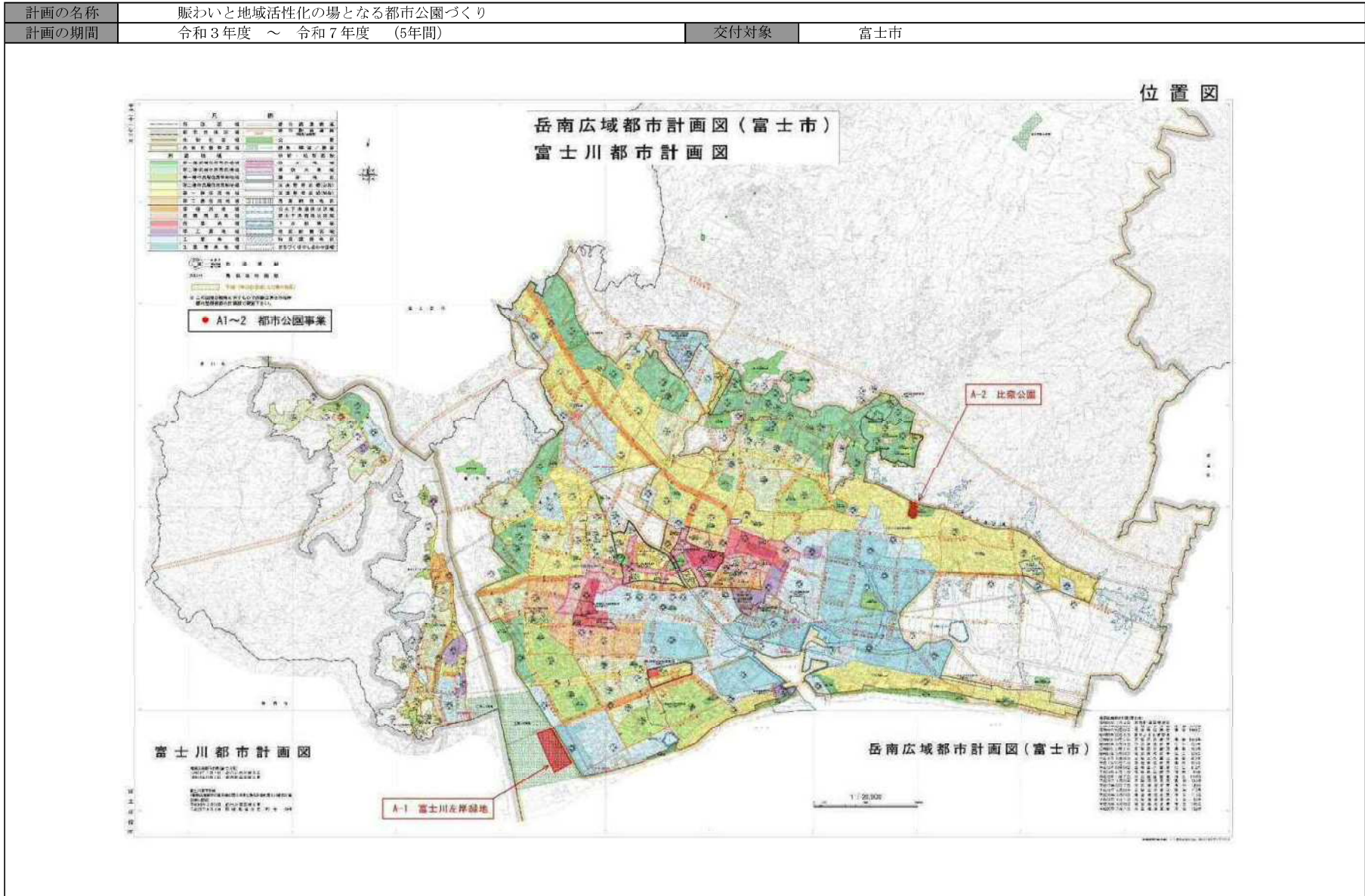
計画の名称	賑わいと地域活性化の場となる都市公園づくり												
計画の期間	令和03年度～令和07年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	富士市												
計画の目標	・富士川左岸緑地は、富士山を望みながらスポーツ活動が行える施設であり非常に人気の緑地である。この施設の再整備を行うことで、一部整備の完了している富士川右岸緑地と両岸の一体的な利用を進めていき、スポーツによる観光促進を図っていく。 ・比奈公園のあるこの地区は、かぐや姫の伝説や湧水地があることから「ロマンと泉の郷」と呼ばれ、市外からの来訪者も多い。その中心にある公園として観光の観点からも整備を推進していく。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,566	A	1,566	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R3当初)	(R5末)	(R7末)
1	・都市公園の整備促進を図る。(DID区域内の1人あたり都市公園面積をR7年末までに2.52m ² /人(R3)から2.60m ² /人(R7)に増加させたい。) 市街地の公園における1人あたりの公園面積 1人当り公園面積(m ² /人) = 都市公園面積(m ²) / 都市計画人口(人)	3m ² /人	3m ² /人	3m ² /人
2	・富士川右岸緑地・富士川左岸緑地の施設利用者数の増加を図る。(22万人/年(R3)から23万人/年(R7)に増加させたい。) 富士川右岸緑地・富士川左岸緑地の利用者数を計測する(万人/年)	22万人/年	22万人/年	23万人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果 備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	富士市	直接	富士市	—	—	都市公園事業（富士川左岸緑地）	公園整備 A=29.7ha	富士市	■	■	■	■	■	1,353	4.64	—
	A12-002	公園	一般	富士市	直接	富士市	—	—	都市公園事業（比奈公園）	用地取得・公園整備 A=2.1ha	富士市	■	■	■	■	■	213	5.71	—
											小計						1,566		
											合計							1,566	

参考図面



事前評価チェックシート

計画の名称： 賑わいと地域活性化の場となる都市公園づくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭製	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○